

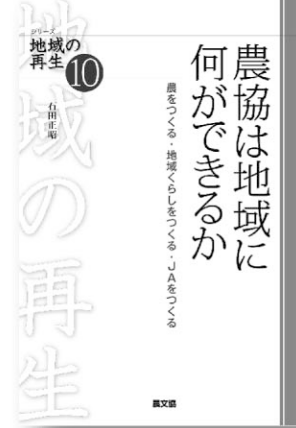
地域社会の発展なくして協同組合の発展はなく、協同組合の発展なくして地域社会の発展もない。本書は、まさにそうした観点に立ち、各地の事例もふまえて現代の農協運動を現場から検証しようとするものである。(まえがきより)

**石田正昭著**  
(三重大学大学院特任教授)  
四六判 二〇四頁  
定価二七三〇円

農をつくる  
地域くらしをつくる  
JAをつくる  
シリーズ地域の再生⑩

# 農協は地域に 地域に 何がで 何がで

農協は地域に  
何がで  
何がで



●事例紹介JA(掲載順)  
JAネットワーク十勝/JA甘楽富岡/JA越前たけふ/JAありだ/美里ゆうき協同農場/JA兵庫六甲/JA三次/JAいわて花巻/JA紀の里/JA静岡市/JA山口中央/JA新ふくしま/JAなんすん/JAあつぎ/JA東京むさし

## 主な内容

農協は地域に何をすべきか/販路多角化で担い手をステップアップ/Management/事業・経営革新で水稲兼業農家を元気にするには/技術革新で出荷組織を大きくするには/農協と労働の連携で地域農業を活性化するには/信用・共済事業分離論を排するには/女性部パワーで地域社会を活性化するには/支店を基点にJAをつくり変えるには/教育広報活動でJAをつくり変えるには/合併しないうで合併効果を生み出すには/JAを変革するトップをつくるには、等々、地域に信頼され、その事業と運動を伸張させる要諦と成功のノウハウ満載。

## 地域の再生

シリーズ 全21巻既刊12巻 各巻定価2,730円

- 5 地域農業の担い手群像 田代洋一著  
むすび 農家の共同としての構造変革//集落営農と個別規模拡大経営&両者の連携の諸相。世代交代、新規就農支援策のあり方なども。
- 7 進化する集落営農 楠本雅弘著  
農業と暮らしを支える地域を再生する新しい社会的協同経営体。歴史、政策、地域ごとの特色ある多様な展開と農協の新たな関わりまで。
- 8 復興の息吹き 田代洋一・岡田知弘編著  
東日本大震災・原発事故を人類史的な転換点ととらえ、その交点に位置する農漁業復興の息吹を、地域の歴史的営為の連続として描く。
- 9 地域農業の再生と農地制度 原田純孝編著  
農地制度・利用の変遷と現状を押さえ、各地の地域農業再生への多様な取り組みを紹介。今後の制度・利用、管理のあり方を展望。

JA役職員、集落リーダー学習用  
地区・集落座談会での話し合い等の啓発・学習用として

# 地域営農ビジョン策定のための参考実践DVD

語ろう！つくろう！  
農業の未来を！

JA全中企画

価格8400円(税込) 全1巻 22分  
収録内容(事例)

プロローグ  
今なぜ地域営農ビジョン運動か？  
ビジョンづくりは支店をベースに――  
水田平場地帯：JAいわて花巻  
将来の担い手確保を見据え、集落を担うほどの組織に拡大・再編。  
JA行政一体の支援により、全集落で「ジュニア作り」ビジョンを  
JA支店単位で取りまとめ、効率的な「人・農地プラン」作成へ。これ  
らを実現する体制「ハコ作り」。

果樹産地での地域営農ビジョン――  
果樹地帯：依津農地ヘルパー組合(愛媛県西予市)  
地域での話し合いをもとに地元農家とJAの出資で法人設立。  
傾斜地ミカンの摘果や収穫作業を受託し、高齢農家に代わり若  
者が農地を守る。技術を覚えた若者は法人を卒業し、専業農家  
へ。農地対策、後継者対策に新たな可能性。

地域の暮らしを守る地域営農ビジョン――  
中山間地域：農事組合法人ファーム・おだ(広島県東広島市)  
小学校閉校を機に住民が自治組織を設立し、話し合いをもと  
に法人を設立。地区を一つの農場に、老若男女が米・麦・大豆・野  
菜栽培、米粉パンの製造・直売。アンケートを元に「おだ」再生  
の夢を描き、計画を立て、生き生きと実践する取り組みは、ま  
さに「ジュニア」運動の先駆け。

# 農文協

農文協・農業書センター

〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1  
TEL 03-3585-1142 FAX 03-3585-3668

JABビル地下一階 上京の折はお立ち寄り下さい。  
TEL:03-3217-3020 FAX:03-3217-3022